

第2節 水産業の振興

＜施策の目標（目指す姿）＞

カキや地魚の付加価値と知名度が高まり、販路も広がり、
魚介類と料理を目的に江田島市を訪れる人が増えています

1 水産業の生産基盤の整備

重要度 69.8 / 満足度 54.3

【現状と課題】

江田島市は広島湾に位置する島しょ部であり、“里海”を代表する海域があり、多くのカキ筏が固有の風景にもなっています。

湾や入り江の多い地形条件を活用し、数多くの漁港が整備されていますが、その維持とともに、漁場環境の改善や水産資源の維持・増殖など水産業の活性化に向けた環境整備が必要です。

【施策の方向】

漁業協同組合等関係機関との連携のもと、漁場環境の改善に取り組むとともに、魚礁や築いそなど漁業生産基盤の維持、水産種苗の放流による水産資源の維持・増殖などを図り、「つくり育てる漁業」を推進します。

【主な取組】

- 海底清掃や魚礁・築いそ改修などの漁場環境の改善
- 漁具倉庫、漁船巻上施設、係留施設などの漁業近代化施設等の統廃合
- 水産種苗の放流などによる特定魚種資源の適正管理

2 水産業の後継者・担い手の育成

重要度 72.6 / 満足度 51.5

【現状と課題】

江田島市の水産業、特にカキ養殖は基幹産業として、地域経済を支え、雇用の場を提供していますが、担い手の不足や高齢化などが指摘されています。

【施策の方向】

持続的に水産業を振興するため、漁業経営の安定化と担い手育成などに取り組みます。

【主な取組】

- 協議会等による担い手育成・後継者の確保促進
- 貸付利子補給などによる漁業経営の安定化の支援



稚魚の放流

3 水産物の高付加価値化・ブランド化

重要度 70.1 / 満足度 53.7

【現状と課題】

江田島市は、質・量とも日本一を誇る広島県における代表的なカキの産地であり、ブランドカキ「ひとつぶくん（三倍体）」の生産・販売も行っています。

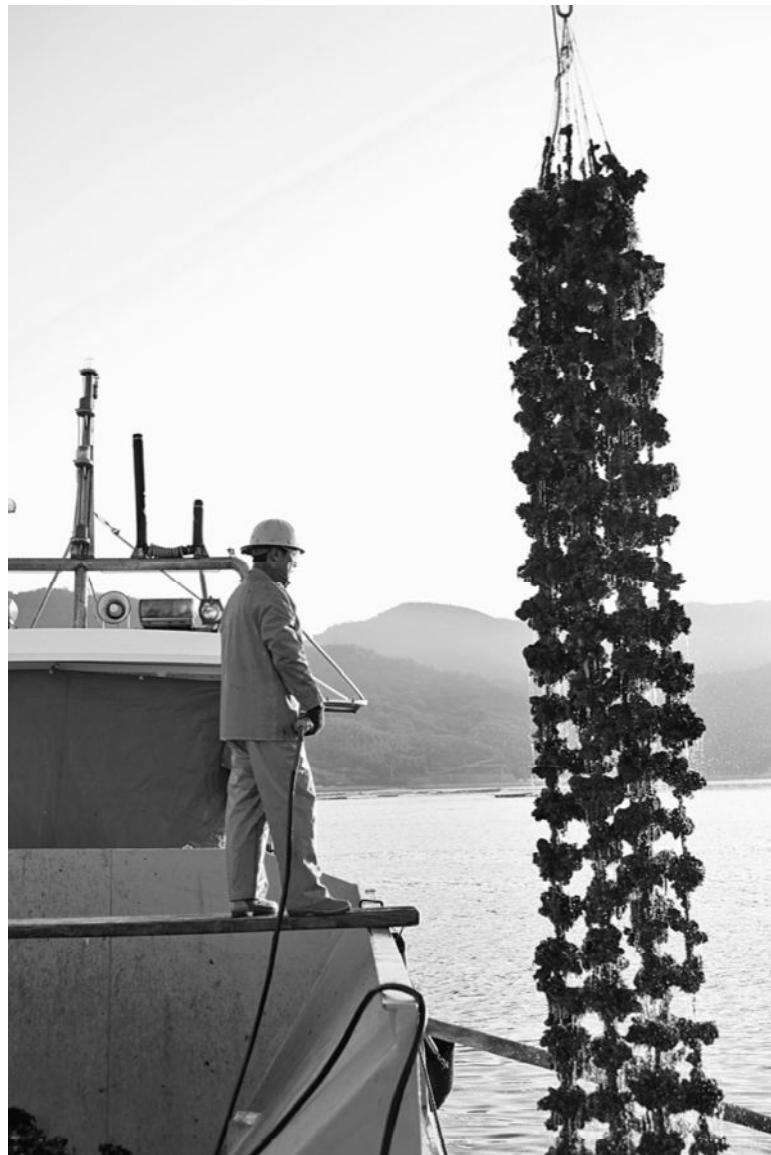
これらの水産物の鮮度保持や漁獲物の品揃えに対処し、効率的・効果的に出荷する必要があります。

【施策の方向】

カキ、地魚の付加価値を高め、産地間競争に打ち勝つブランドを確立するため、集荷システムや輸送システムを構築するとともに、鮮度保持はもとより、鮮魚の集積や輸送等に耐えうる仕組づくりを図ることにより、消費者の信頼とニーズに応じた取組を展開します。

【主な取組】

- カキ生産の安定による特産品づくりの促進
- 品質管理改善による流通・販売体制の強化



カキの水揚げ